

JB新聞

10月30日(土)
2021年(令和3年)
発行所: 横浜市瀬谷
区阿久和南 4-12-6

Cafe Jack in the Box
☎ 045-442-5557
じゃんぼ洗車センター
☎ 045-812-6400
RAVEN株式会社
☎ 045-443-7355
<https://cafejb.com>

熱い犬!?



細長いパンにソーセージを挟んで、マスタードやケチャップをかけてたべる「ホットドッグ」は、ドイツの「フランクフルト」(Frankfurt)の「フランクフルター」というソーセージがあり、当時手掴みで食べられていた。直接持つと熱いのでパンに挟んで提供するようになったのが始まり。ただソーセージを食べやすくなるための方法だったのだ。パンに挟むようになったフランクフルターは19世紀アメリカに渡り、ニューヨークの野球観戦で定番となった。茶色く細長い形をしていて、犬のダックスフントに似ていることから「ダックスフントソーセージ」と呼ばれるようになったという。

「犬は関係していたのだ。では「ホットドッグ」という名前になったのはいつからか。一説では、新聞「ニューヨークジャーナル」の漫画家タッド・ドーガンが描いた漫画のタイトルが「ホットドッグはいかが?」というもの。これは、ダックスフント(Dachshund)のスペルを思い出せなかったタッドが「ホットドッグ」と書いてしまったため、ダックスフントソーセージがホットドッグに変わって世に広がったのだぞう。

今やアメリカのソウルフード。アメリカでの一人当たり年間消費量はなんと60食。早食い選手権が開催されたりと、アメリカでは1つの文化として愛される食べ物だ。

Cafe Jack in the Boxのホットドッグ。スイートレリッシュ(みじん切りのピクルス)とチeddarチーズが入っている。辛いのが好きな方にはサルサソースとハラペーニョが乗ったホットチリドッグもおすすすめだ。手軽に食べられるホットドッグ。小腹がすいた時にはぜひ。(店長)

7 FM YAMATO 77.7MHz くらさんの今日もツーリング日和



2021 ONAIR 10/30

10月30日放送のMotorcycle Friendship「バイクの輪」のゲストは、Moomanixchのちんさんからのご紹介で、RIDER JOさんの登場です。

大阪市在住の RIDER JOさんは、ダイエットを目的にしたコンディショニングスポーツトレーナーをしており、スポーツ選手なども指導している。

バイク歴は16歳から38年。大型バイクは現在までNinja1000やZX10Rなど20台を所有し。数ヶ月に1度はサーキットに通っているという。

そんな RIDER JOさんに、なぜバイクに乗るのかを聞いてみたところ、「自分の力以上の速さのバイクを支配し、操作している感じとか、野生的な本能だったりとか、なかなか例えようがないが、ただ好きで乗っている」と素直な気持ちを語ってくれた。

バイク乗りの娘さんとのツーリングや、キャンプ、トラップなど様々なバイクにまつわる内容でYouTubeを配信中心のバイクで楽しむ姿をYouTubeに残しておきたいという気持ちで配信しているとのことだが、内容はバイクの機能であつたりカスタムやオイル交換の説明動画もあり、多くの方にバイクの魅力を伝えている。

YouTubeチャンネル「ライダージョーモトブログ」。バイク乗りから師匠と呼ばれる RIDER JOさんの動画、ぜひご覧いただきたい。

くらさんの今日もツーリング日和

青空駐車によるボディへのダメージの多くは、雨水と直射日光による紫外線が車にダメージを与え、さまざまな問題を引き起こし雨水によるシミや紫外線による塗装の劣化、また季節によっては花粉も劣化の原因となる。

そこで、コーティングで塗装の保護、洗車で汚れをはじめ劣化の原因を洗い流すことができるコーティング剤を使うことで、車に特殊な皮膜を形成し、水や紫外線、花粉などから守ることが可能。しっかりとコーティングし、愛車に直接ダメージが出ないよう対策することが重要。コーティングをし、さらにこまめな洗車を心がければ、

たりカスタムやオイル交換の説明動画もあり、多くの方にバイクの魅力を伝えている。

YouTubeチャンネル「ライダージョーモトブログ」。バイク乗りから師匠と呼ばれる RIDER JOさんの動画、ぜひご覧いただきたい。

くらさんの今日もツーリング日和

青空駐車によるボディへのダメージの多くは、雨水と直射日光による紫外線が車にダメージを与え、さまざまな問題を引き起こし雨水によるシミや紫外線による塗装の劣化、また季節によっては花粉も劣化の原因となる。

そこで、コーティングで塗装の保護、洗車で汚れをはじめ劣化の原因を洗い流すことができるコーティング剤を使うことで、車に特殊な皮膜を形成し、水や紫外線、花粉などから守ることが可能。しっかりとコーティングし、愛車に直接ダメージが出ないよう対策することが重要。コーティングをし、さらにこまめな洗車を心がければ、

コーティングが傷むのも防げる上に、車を長持ちさせることができる。コーティング剤は大きく分けて2つ、**親水性**と**撥水性**に分かれる。**親水性**は水が車の塗装面に馴染むように作られており、水を弾くといった感じではなく水が流れ落ちるイメージ。馴染むことで水滴ができてくなくなり、水滴に直射日光が当たってシミとなることが防げる。

撥水性のコーティング剤の場合、水を弾く性質を持っている。弾くことで車体に水滴ができ、この水滴を落とさずにいると直射日光が当たり水滴がレンズの働きをすることでシミができる。シミ対策をするなら、親水性のコーティング剤を使用した方がよい。

コーティングだけでなく、洗車も重要だ。こまめに洗車して、汚れなど劣化の原因を洗い流せばそれだけでも違うので、コーティングをしつつ、こまめな洗車も意識して愛車をきれいに保とう。(工場長)

くらさんの今日もツーリング日和

毎週土曜 20時放送!

WG Pチャンピオン、今まで200人以上がゲストラスマスQRコード同時放送! ホ・PC ※アプリ不要

オイル交換・車検・車両整備は、カフェにて受付中!